

普及現地情報



発信年月日：令和4年(2022年)6月23日

所 属 名：湖北農産普及課

番 号：G22007

部 門 分 類：170 花き

発 信 者 名：兼房、北村、松浦

小菊ほ場巡回研修会を開催しました

JAレーク伊吹とJA北びわこの花き部会員を対象に小菊ほ場巡回研修会を6月3日、7日、10日、13日の4日間にわたり実施しました。今回の研修会では2年ぶりに巡回に同行を希望した部会員とともに各生産者のほ場を巡回し、助言指導や意見交換を行いました。

現地巡回では、生育状況や病害虫の発生、秋菊の育苗等を確認し今後の栽培管理の指導を行いました。併せて『小ギク情報』を配布し、開花時期に応じた栽培管理と農薬のRACコードによるローテーション散布を説明しました。

今年は、大雪の影響で挿し穂の確保が困難でしたが、春以降の高温に応じた管理が行われ、例年並みの生育量を確保できました。また、降雨が少なかったことから病害虫の発生は昨年比べて少なく、順調な生育を確認しました。

全日、10名前後の部会員が巡回に同行し質問や意見交換が活発になされました。部会員からは「互いのほ場を見て研修を受けることで新たな知識や発見につながった」との声をいただきました。

これから梅雨入り後の大雨や梅雨明け後の高温による病害虫の発生が予想されます。また今年度から作期拡大を図るため秋菊栽培の推進を部会として取り組まれています。適宜、情報提供やほ場巡回を行い、確実な収穫と出荷にむけて活動します。



ほ場巡回研修の様子（JAレーク伊吹管内）